

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-001	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	ポリプロピレン樹脂シート内面被覆RCセグメントの開発	正	石井 清	清水建設	入田 健一	勝山 吉彦		
VI-002	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	増締め可能な内面平滑型継手の要素試験	正	尾上 聡	ジオスター	吉田 健太	鈴木 義信	古市 耕輔	永森 邦博
VI-003	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	特殊合金シート内面被覆RCセグメントの開発	正	入田 健一郎	清水建設	石井 清	三橋 章	金子 憲史	
VI-004	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	DRCセグメントの外郭放水路第4工区トンネルへの適用 ~ 外郭放水路第4工区トンネル新設工事(その1) ~	正	鈴木 義信	鹿島建設	白土 正美	向野 勝彦	滝本 邦彦	佐藤 宏志
VI-005	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	DRCセグメントの性能確認試験 - 外郭放水路第4工区トンネル新設工事(その2) -	正	吉田 健太郎	鹿島建設	白土 正美	滝本 邦彦	古市 耕輔	渡邊 崇志
VI-006	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	DRCセグメントの要素組立試験 ~ 外郭放水路第4工区トンネル新設工事(その3) ~	正	辻本 和則	クボタ	白戸 正美	鈴木 義信	吉田 健太	青木 敏行
VI-007	25	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	栗木 実	シールドトンネル (1)	DRCセグメントの施工実績 ~ 外郭放水路第4工区トンネル新設工事(その4) ~	正	吉迫 和生	鹿島建設	白土 正美	原 廣	早川 康之	吉田 英信
VI-008	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	昆陽泉町雨水幹線築造工事におけるHDライニングの施工実績(その1)	正	北澤 良平	鹿島建設	中出 正孝	荒木田 武生	染谷 洋樹	宇田川 徳彦
VI-009	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	昆陽泉町雨水幹線築造工事におけるHDライニングの施工実績(その2)	正	田中 禎	石川島建材工業	中川 雅由	戸田 幸夫	藤野 豊	笹山 広治
VI-010	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	下水汚泥焼却灰を用いた高流動コンクリートセグメントの開発	正	弘中 義昭	佐藤工業	小幡 靖	秋田谷 聡		
VI-011	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	ラッピング工法用可とうセグメントの開発(その1:技術の概要)	正	島田 哲治	大成建設	原 修一	畑山 栄一	北脇 道夫	
VI-012	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	ラッピング工法用可とうセグメントの開発(その2:性能確認試験)	正	三澤 孝史	奥村組	芳賀 由紀夫	松岡 義治	田中 健	
VI-013	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	高水圧対応シール材を考慮したセグメント試験(セグメント継手締結試験、リング継手締結試験)	正	藤本 直昭	フジタ	米山 利行	森 俊之	笹谷 輝勝	船木 暁啓
VI-014	25	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	斎藤 正幸	シールドトンネル (2)	高水圧対応シール材を考慮したセグメント試験(ジャッキ推力試験、リング継手曲げ試験)	正	貴志 公一	フジタ	米山 利行	宮崎 利明	和気 輝幸	本田 和之
VI-015	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	QBセグメントの実証試験 ~ 春日井共同溝大泉寺工事 ~	正	齊藤 祐輔	鹿島建設	小木曾 繁	辻井 孝	古市 耕輔	佐久間 靖
VI-016	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	セグメント間ボルトレス継手「Iロック」の開発	正	前島 稔	住友金属工業	岩橋 正佳	石倉 洋一	古川 和義	
VI-017	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	リング間ボルトレス継手「Iロック」の開発	正	岩橋 正佳	住友金属工業	前島 稔	石倉 洋一	古川 和義	
VI-018	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	SGジョイントの開発(その1)-概要および単体引張試験-	正	近藤 二郎	住建コンクリート工業	須川 智久	金子 正士	相良 拓	
VI-019	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	SGジョイントの開発(その2) - 継手挿入・引張せん断試験 -	正	西川 和良	住友建設	高橋 直樹	長井 信行	植竹 克利	
VI-020	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	SGジョイントの開発(その3) - セグメント組立試験 -	正	杉本 雅人	日本国土開発	渡邊 恵一	竹村 恭二	大久保 洋介	
VI-021	25	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	高松 伸行	シールドトンネル (3)	経済性と高耐久性を追求した新型継手の開発	正	峯崎 晃洋	石川島建材工業	橋本 博英	小林 一博		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-022	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	臨海大井町駅新設に伴う地中掘削工事(解析結果と動態観測結果の比較)	正	高橋 浩一	日本鉄道建設公団	深沢 成年	龍岡 文夫	大河内 保彦	
VI-023	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	臨海大井町駅新設に伴う地中掘削工事のFEM解析(二次元と三次元の比較)	正	松本 伸	大林組	高橋 浩一	小林 素一	龍岡 文夫	大河内 保彦
VI-024	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	臨海大井町駅新設に伴う地中掘削工事の三次元FEM解析	正	深沢 成年	日本鉄道建設公団	高橋 浩一	阿部 敏夫	龍岡 文夫	大河内 保彦
VI-025	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	大断面シールドの縦列近接施工と異径断面シールドによる地中接合の成果	正	石塚 義男	大林戸田東急特定建設工事共同企業	大井 和憲	深沢 成年	阿部 敏夫	
VI-026	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	軟弱地盤開削工事における既設シールドの挙動と計測管理	正	荻野 竹敏	帝都高速度交通営団	藤木 育雄	野焼 計史	岡田 龍二	山本 省吾
VI-027	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	多連形泥土圧(DOTシールド工法)による、曲線(R=200m)施工	正	尾畑 喜代和	清水建設	河村 忠	西川 泰司	高木 律	
VI-028	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	親子シールド工法による渡り線区間施工の検討	正	小嶋 勉	中央復建コンサルタンツ	北嶋 武彦			
VI-029	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	挿入式拡径泥水シールド機の開発(5)	正	富田 浩士	佐藤工業	藤田 一昭	大井 和憲		
VI-030	25	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	木村 定雄	シールドトンネル(4)	拡大縮小シールド工法の開発	正	阿曾 利光	清水建設	細井 元規			
VI-031	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	超大断面扁平シールドの施工過程を考慮した数値解析	正	鈴木 久尚	パシフィックコンサルタンツ	牧浦 信一	橋本 正		
VI-032	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	超大断面扁平シールドの設計法	正	金井 誠	大林組	牧浦 信一	橋本 正	野本 寿	
VI-033	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	超大断面扁平シールドの掘削機械設備	正	北川 滋樹	前田建設工業	牧浦 信一	加島 豊	井田 隆久	
VI-034	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	超大断面扁平シールドの計画と適用性	正	久保井 泰博	日本道路公団	牧浦 信一	児玉 輝明		
VI-035	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	超大断面扁平シールドの施工方法について	F	高木 攻	大成建設	牧浦 信一	中尾 努		
VI-036	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	MMST工法によるトンネル構造の課題と実験(その1)	正	内海 和仁	首都高速道路公団	森 健太郎	田中 充夫	安部 吉生	服部 佳文
VI-037	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	MMST工法によるトンネル構造の課題と実験(その2)	正	服部 佳文	大成建設	趙 唯堅	田中 充夫	森 健太郎	安部 吉生
VI-038	26	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	清水 満	シールドトンネル(5)	MMST工法によるトンネル構造の課題と実験(その3)	正	三桶 達夫	大成・鹿島・戸田特定建設工事共同企業	趙 唯堅	松葉 保孝	内海 和仁	森 健太郎
VI-039	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル(6)	4分割3ヒンジ構造セグメントのリング載荷試験に関する一考察	正	寺田 武彦	佐藤工業	前田 正博	松浦 将行	武田 邦夫	宇田川 徳彦
VI-040	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル(6)	開口部を有する4分割3ヒンジ構造セグメントのリング載荷試験	正	守屋 洋一	大林組	串山 宏太郎	高久 節夫	須藤 賢	田中 秀樹
VI-041	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル(6)	内圧を作用させたリング載荷試験時における4分割3ヒンジ構造セグメントの挙動について	正	宇田川 徳彦	ジオスター	前田 正博	串山 宏太郎	北野 良典	桐谷 祥治
VI-042	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル(6)	4分割3ヒンジ構造セグメントの現場計測計画について	正	田中 秀樹	ジオスター	松浦 将行	高久 節夫	増沢 伸司	守屋 洋一

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-043	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル (6)	後方設備内包型3分割シールドによる分割発進方法 - 立坑におけるシールドの逐次接合発進実績 -	正	菊池 幸雄	コマツ	平峯 正六	増澤 伸司	木戸 義和	早川 淳一
VI-044	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル (6)	3分割シールドの初期掘進時における推進反力の計測結果について	正	木戸 義和	熊谷組	藤崎 満	山本 征彦	増澤 伸司	勝沼 清
VI-045	26	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	岡留 孝一	シールドトンネル (6)	後方設備内包型3分割シールドの初期掘進時における土砂・資機材の搬送実績について	正	千代 啓三	熊谷組	鎌形 洋一	勝沼 清	北野 良典	武田 邦夫
VI-046	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	オクトパス工法の開発(その9) - 中柱基部構造の検討 -	正	田中 耕一	鹿島建設	江崎 太一	山田 知裕	風野 裕明	
VI-047	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	オクトパス工法の開発(その10) - 中柱基部半剛構造の解析的検討 -	正	寺田 昌弘	新日本製鐵	三宅 正人	田中 耕一	小坂 琢郎	
VI-048	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	オクトパス工法の開発(その11) - 中柱基部半剛構造の基礎実験 -	正	三宅 正人	新日本製鐵	寺田 昌弘	江崎 太一	鶴田 浩一	
VI-049	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	ハニカムセグメントリング載荷試験 - 横断方向耐震性能確認 -	正	中谷 孝司	大阪市	隅野 洋治	太田 拓	坂東 克巳	荒川 賢治
VI-050	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	ハニカムセグメントリング載荷試験シミュレーション - ハニカムセグメントの三次元解析 -	正	柳原 純夫	奥村組	隅野 洋治	太田 拓	島 拓造	寺田 幸
VI-051	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	ハニカムセグメント縦断方向の耐震性能 - 地下鉄構造物への適用 -	正	奥野 三郎	奥村組	隅野 洋治	太田 拓	佐野 満	寺田 幸紀
VI-052	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	上向きシールド工法の開発と実証施工	正	栄 毅熾	大成建設	伊東 憲	伊藤 広幸	近藤 文夫	
VI-053	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	分岐が可能な非円形シールドに関する考察	正	井上 隆広	ハザマ	名倉 浩	野口 隆	萩原 政弘	
VI-054	27	08:45 ~ 10:15	VI-1	E301	小西 真治	シールドトンネル (7)	シールド掘進における新たな支障物撤去工法の実用化 ~ 営団11号線隅田川土木工事 ~	正	中川 雅由	鹿島建設	小坂 彰洋	大塚 努	小土井 満治	齊藤 祐輔
VI-055	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	岩盤対応型泥水加圧式シールド工法を用いた海底トンネルの掘進実績	正	西田 勝幸	北陸電力	大坂 和弘	土屋 敬	永田 健二	
VI-056	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	海底岩盤シールドトンネルの地質調査と設計(その1)	正	小林 茂雄	新日本製鐵	上野 陽一	西本 英高	下川 司	
VI-057	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	海底岩盤シールドトンネルの地質調査と設計(その2)	正	小畑 三四郎	新日本製鐵	溝口 和彦	住 健太郎	下田 和敏	
VI-058	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	長距離シールド工事におけるシールド機械・設備の不具合分析について	正	西 充	関西電力	梅田 和俊	田中 一雄	深海 仁司	室田 高志
VI-059	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	長距離シールドにおける高速化及び急勾配施工	正	原 昌広	戸田建設	杉本 伊佐夫	木下 聖司		
VI-060	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	長距離シールドにおけるカッタービットの摩耗について	正	深海 仁司	関西電力	梅田 和俊	田中 一雄	西 充	
VI-061	27	10:30 ~ 12:00	VI-1	E301	粥川 幸司	シールドトンネル (8)	シールド機内からカッタービット交換が可能なテレスポークビット工法の開発	正	松原 健太	大林組	宮 清	北岡 隆司	上田 尚輝	田中 淳一
VI-062	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル (9)	リアルタイム切羽安定管理システム(1)	正	市川 政美	戸田建設	中村 太三			
VI-063	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル (9)	リアルタイム切羽安定管理システム(2)	正	田畑 覚士	戸田建設	松永 勝美	舘川 裕次	中村 太三	

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-064	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	高被圧水下における泥水推進施工時のバック現象防止対策	正	近 信明	竹中土木	田村 義明	橋本 良治	小岩 征義	小國 智一郎
VI-065	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	2自由面掘削シールドの切削性能実験	正	山下 健司	大林組	守屋 洋一	近藤 由也	土屋 清	深井 政和
VI-066	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	ツインスクリュシールド工法による砂礫地盤での実証施工	正	伊東 憲	大成建設	栄 毅熾	中根 隆	常松 優	
VI-067	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	シールド工事から発生する建設泥土改良システムの開発	正	落合 正水	戸田建設	伊東 憲	細川勝己	松浦 将行	入出 巧
VI-068	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	凍結地盤内に注入するシールド裏込注入材の強度発現に関する検討	正	真鍋 智	鹿島建設	五十嵐 寛昌	青山 要	脇山 哲也	
VI-069	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	二重構造シールド機を利用したパイプーフ工法に関する考察	正	名倉 浩	ハザマ	三木 章生	千葉 慎也		
VI-070	27	13:00 ~ 14:30	VI-1	E301	片岡 希誉司	シールドトンネル(9)	シールドトンネルのライフサイクルコストに関する基礎的研究	正	宮澤 昌弘	前田建設工業	一原 正道	北川 滋樹		
VI-071	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	RCセグメントの加熱後物性に関する基礎実験	正	角田 浩	首都高速道路公団	田嶋 仁志	川田 成彦	神田 亨	
VI-072	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	耐火被覆材(DEFIMA1200)の開発とその耐火試験	正	稲田 文展	大豊建設	春田 耕平	大久保 健治	長谷川 春生	
VI-073	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	ダクタイルセグメントの耐火性能確認試験	正	野村 智之	クボタ	今野 勉	浜田 要	松尾 幸久	入谷 孝
VI-074	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	RCセグメントの耐火における熱伝導解析の検討	正	田嶋 仁志	首都高速道路公団	角田 浩	川田 成彦	神田 亨	溝部 有人
VI-075	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	アクリル樹脂防食被覆を施した管路の粗度係数について	正	小林 修	戸田建設	松下 清一	請川 誠	斉藤 弘志	宇野 祐一
VI-076	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	シールド工事用セグメント表面の微細構造に関する調査(1)	学	木谷 理志	金沢工業大学	木村 定雄	清水 幸範	児玉 敏雄	
VI-077	27	14:45 ~ 16:15	VI-1	E301	守屋 洋一	シールドトンネル(10)	シールド工事用セグメント表面の微細構造に関する調査(2)	正	清水 幸範	佐藤工業	木村 定雄	岡村 直利	宇野 洋志城	
VI-078	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	HEP&JES工法による営業線直下での長距離・円形大断面トンネルの施工(試験施工)	正	小泉 秀之	JR東日本	羽生 健	樋原 敏美	酒井 喜市郎	
VI-079	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	HEP&JES工法による営業線直下での長距離・円形大断面トンネルの施工(本施工)	正	早川 和利	JR東日本	奥田 敏明	荒川 栄佐夫	町永 俊洋	
VI-080	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	HEP&JES工法による大規模駅構内の線路下横断構造物の施工	正	横山 力	JR東日本	辻 浩一	山中 正	桑原 清	
VI-081	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	大口径アーバンリング工法による軟弱粘性土及び砂礫地盤の大深度掘削	正	大塚 努	帝都高速度交通営団	入江 健二	三ヶ月 守	荻野 竹敏	原 忠
VI-082	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	ニューマチックケーソン連続施工時の周辺地盤挙動について(その1) - ニューマチックケーソン沈設時における地盤変位計測 -	正	桑原 清	JR東日本	本多 伸弘	藤井 直	田村 武	
VI-083	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	ニューマチックケーソン連続施工時の周辺地盤挙動について(その2)	正	古高 昇始	JR東日本	加茂野 耕太郎	田中 博章	増子 康之	
VI-084	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	非対称形ニューマチックケーソン沈設時における位置修正影響の一考察	正	高橋 正則	JR東日本	石田 芳行	下間 充		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-085	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	大深度立坑工事における盤ぶくれの計測管理と安全対策	正	甘利 裕二	戸田建設	山久 芳伸	小泉 克志		
VI-086	25	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	小西 康人	地下構造物(1)	凍結工法による地中拡幅工事の施工実績	正	日比 康生	鹿島建設	宮嶋 澄夫	多田 幸夫	玉田 康一	
VI-087	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	大規模地下駅における防水工の施工(MM21線横浜地下駅建設工事)	正	加藤 精亮	JR東日本	清水 満	西澤 政晃	渡辺 弘美	
VI-088	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	地下鉄営業線の配線替えに伴う構築改良方法の一考察	正	田辺 将樹	帝都高速度交通営団	宮田 信裕	武藤 義彦	小野 重剛	
VI-089	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	重要構造物直下における角形鋼管推進工法に関する検討	正	下田 勝彦	日本鉄道建設公団	内田 雅洋			
VI-090	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	推進立坑を兼用するレジンブロックマンホールの開発	正	北川 英晃	NTTアクセスサービスシステム研究所	日野 英則			
VI-091	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	LPガスの水封式地下岩盤貯槽方式について	正	大竹 健司	石油公団				
VI-092	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	共同溝でのゴム製止水継手部のねじり解析	学	榊原 大志	早稲田大学	清宮 理	中野 圭崇		
VI-093	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	合成構造トンネル部材の耐火性評価	正	松尾 幸久	黒崎播磨	清宮 理	木村 秀雄	溝部 有人	
VI-094	25	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	齋藤 隆	地下構造物(2)	地下構造物の三次元設計時における土圧の評価に関する考察	正	野口 利雄	CRCソリューションズ	高橋 修			
VI-095	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	劣化を考慮した常時・地震時のLCC評価モデルの基礎研究	正	吉田 郁政	東電設計	赤石沢 総光	鈴木 修一		
VI-096	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	岐阜県のコンクリート構造物健全度管理システムの構築に関する基礎的研究	正	小澤 満津雄	岐阜大学	森本 博昭	内田 裕市	斉藤 哲朗	細江 育男
VI-097	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	構造物のライフサイクルを反映した財務管理手法の提案	学	能勢 和彦	東京大学	藤野 陽三	阿部 雅人		
VI-098	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	リスクをベースとした橋梁維持管理対策の選定	正	今野 将顕	日本電子計算	宮本 文穂	中村 秀明		
VI-099	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	鉄道構造物の維持管理におけるデータベースの活用に関する一事例(その1)	正	中川 元宏	アーバン・エース	越智 厚	竹原 孝弘	大植 康弘	
VI-100	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	鉄道構造物の維持管理におけるデータベースの活用に関する一事例(その2)	正	大植 康弘	アーバン・エース	越智 厚	竹原 孝弘	中川 元宏	
VI-101	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	都市高速道路高架橋における資産管理システムに関する検討	正	鈴木 直人	建設技術研究所	金冶 英貞	東 貞夫	小松 郁夫	美濃 智広
VI-102	25	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	須田 久美子	リニューアル(1)	遺伝的アルゴリズムを用いたコンクリート橋梁群の最適維持管理計画の策定	正	中原 耕一郎	鹿島建設	古田 均	伊藤 弘之		
VI-103	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	コンクリートのひびわれ評価に及ぼす光源の影響	正	市坪 誠	呉工業高等専門学校	竹村 和夫	小松 孝二		
VI-104	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	対話型遺伝的アルゴリズムによるひび割れ抽出システムの開発	正	佐藤 亮	アーバン・エース	樋口 陽一	河村 圭	宮本 文穂	
VI-105	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	城郭石垣管理における画像情報の活用について	正	笠 博義	ハザマ	黒台 昌弘	平井 光之	大澤 克比古	

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-106	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	東海道新幹線コンクリート構造物に対する赤外線システムの適用性の検討	正	小澤 弘章	JR東海	森川 昌司	樋口 邦寛	渡邊 裕一	佐久間 光政
VI-107	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	トンネル覆工劣化度評価のためのデータ解析の試み	F	亀村 勝美	大成建設	須藤 敏明			
VI-108	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	Webシステムを用いた橋梁維持管理における協同作業支援環境	正	水野 裕介	東京大学大学院	阿部 雅人	藤野 陽三	阿部 允	
VI-109	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	のり面のモニタリングにおける光ファイバーセンサの設置方法の検討	学	玉尾 由享	長岡技術科学大学	内田 純二	大西 邦晃	前田 信行	
VI-110	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	光ファイバセンサを利用したのり面コンクリート小段の挙動測定	正	大西 邦晃	日本道路公団	内田 純二	粥川 幸司		
VI-111	25	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	山縣 琢己	リニューアル(2)	インターネットを利用した斜面維持管理のための計測評価システム	正	武石 朗	国際航業	岩崎 智治	清水 則一	武智 国加	
VI-112	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	トンネル覆工におけるFRP剥落対策工の現地施工試験	正	吉川 和行	鉄道総合技術研究所	小島 芳之	六車 崇司	佐野 力	佐藤 寛治
VI-113	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	箱型トンネル構造物のリフレッシュ対策としての中柱間補強方法について	正	菅原 孝男	帝都高速度交通営団	佐藤 幸雄	仲野 紀久		
VI-114	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	トンネル覆工コンクリート剥落対策工の検討	正	荒木 弘祐	JR西日本	櫛田 正人			
VI-115	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	トンネルの補修材の現地耐久性試験	正	岡田 岳彰	鉄道総合技術研究所	小西 真治	津野 究	新治 均	
VI-116	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	ピニロン繊維マットを用いたトンネル覆工補修・補強方法の開発	正	松尾 庄二	鉄建建設	土井 至朗	松岡 茂		
VI-117	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	トンネル補強工事の開発(その1)トンネル覆工補強工法の設計・施工にかかわる実証的検討	正	岩井 孝幸	熊谷組	森 康雄	荒生 博夫	斉藤 孝志	小寺 満
VI-118	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	トンネル補強工法の開発(その2)模擬トンネルの載荷試験	正	小寺 満	日本コンクリート工業	土田 伸治	森 薫	木戸 義和	山森 規安
VI-119	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	トンネル補強工法の開発(その3)トンネル覆工板背面に用いる裏込め充てんモルタルの開発	正	菊 広樹	日本コンクリート工業	土田 伸治	小寺 満	森 康雄	戸上 郁英
VI-120	26	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	浅沼 潔	リニューアル(3)	開削トンネルにおける列車走行時振動の測定	正	津野 究	鉄道総合技術研究所	小西 真治			
VI-121	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	流砂によるコンクリート磨耗における細骨材率の影響と粒子衝突時間	学	柴田 賢吾	名城大学	新井 宗之			
VI-122	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	ポリマーモルタルを使用したコンクリートの補修工事と粗度係数の関係	正	山辺 一正	徳倉建設	新井 宗之	三ツ井 達也		
VI-123	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	一材型ポリマーセメントモルタルの補修・補強・リニューアルへの適用	正	徳丸 秀幸	近大ユニット	石丸 政吉	中村 正博	遠近 恭孝	小嶋 敦
VI-124	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	供用中のプレテンションPC桁橋に対する電気化学的脱塩の適用	正	吉田 光秀	富士ピー・エス	坂上 悟	原 与司人	宮本 正尊	
VI-125	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	表面保護工の塗膜亀裂に対する補修材料に対する実験	正	筑摩 栄	JR東海	野室 明久	成瀬 雅也		
VI-126	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	表面保護工塗装材のひび割れ追従性に関する実験	正	野室 明久	JR東海	丹間 泰郎	塚田 光司		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-127	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	緩衝材を用いた炭素繊維シート接着工法による管渠の補強に関する研究	正	小牧 秀之	日石三菱	高木 秀敏	坪内 賢太郎	前田 敏也	
VI-128	26	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	岩井 孝幸	リニューアル(4)	粘性土を主成分とした地盤空隙充填材料の充填性に関する研究	正	渡邊 明之	JR東日本	板橋 利昭			
VI-129	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	下水道更生管の長期寿命予測手法の提案	学	北川 英二	京都工芸繊維大学大学院	濱田 泰以	溝口 真知子	清水 正良	
VI-130	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	調査・診断・施工を一体化した橋梁改修方法に関する一提案	正	森田 大	東京電力	今井 澄雄	橋本 博文	松田 敏	宇波 邦宣
VI-131	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	地中RC構造物の劣化を考慮した常時・地震時の信頼性評価に関する基礎研究	正	鈴木 修一	東電設計	赤石沢 総光	吉田 郁政		
VI-132	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	地中構造物の損傷劣化度および位置・寸法形状に関する技術開発(その1) - 技術開発の目的とその評価法 -	正	上出 定幸	オーデックス	中嶋 健治	粕谷 剛	田口 雅章	
VI-133	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	地中構造物の損傷劣化度および位置・形状寸法に関する技術開発(その2) - 損傷劣化度調査による健全度評価と予測 -	正	粕谷 剛	中央開発	中嶋 健治	田口 雅章	今野 路行	
VI-134	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	地中構造物の損傷劣化度および位置・形状寸法に関する技術開発(その3) - インテグリティ試験の適用性 -	正	田口 雅章	東京ソイルリサーチ	上出 定幸	東瀬 康孝	岡本 栄	中嶋 健治
VI-135	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	地中構造物の損傷劣化度および位置・形状寸法に関する技術開発(その4) - 間接的な地中探査技術の適用性とその問題点について -	正	東瀬 康孝	パシフィックコンサルタンツ	岡本 栄	上出 定幸	中嶋 健治	
VI-136	27	08:45 ~ 10:15	VI-2	E302	近藤 悦郎	リニューアル(5)	地中構造物の損傷劣化度および位置・形状寸法に関する技術開発(その5) - 非破壊・地中探査技術、リニューアル計画から維持管理への一提案 -	正	今野 路行	ニア・エンジニアリング	中嶋 健治	粕谷 剛	田口 雅章	
VI-137	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	供用後92年経過した鉄道橋の耐荷力に関する実験的研究	正	吉川 紀	大阪工業大学	中井 博	三村 啓介	富樫 房夫	藤田 英樹
VI-138	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	交差型単弦アーチ橋(非対称構造)の維持管理	正	尾高 達男	JR東日本	青山 正博	内山 昭一	増井 徹	丸山 孝
VI-139	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	鍊鉄ピントラス橋のアイバー短縮による延命化	正	三宅 浩一郎	JR東日本	茂木 初邦	浅岡 敏明		
VI-140	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	変形追従性を有する部材を用いた橋梁用外装板取付方法	正	秋本 丈司	ケーワン	石丸 政吉	中村 正博	秋本 孝	
VI-141	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	磁性複合型制振材の騒音低減効果に対する基礎実験	正	長谷川 昌弘	大阪工業大学	吉川 紀	松原 洋輔		
VI-142	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	軸力下で施工する既設鋼管柱補強工事の施工試験について	正	金子 達哉	JR東日本	佐藤 清一			
VI-143	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	鉄道用工事桁におけるゴム支承アンカーの変状について	正	後藤 貴士	JR東日本	佐藤 清一	伊藤 昭夫	村井 進	
VI-144	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	樹脂を併用したボルト継手による鋼トラス橋の補修とその性能評価	正	水野 光一朗	JR東日本	井上 英一	浅岡 敏明	大谷 直生	
VI-145	27	10:30 ~ 12:00	VI-2	E302	大江 慎一	リニューアル(6)	溶融亜鉛メッキ劣化部の補修に関する検討	正	大西 貴浩	本州四国連絡橋公団	帆足 博明			

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-146	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	分割架設,一括架設における枕木抱き込み式工事桁の施工上の問題点及び改善策の検討	正	齋藤 聡	JR東日本	黒崎 文雄			
VI-147	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	鋼製セメントサイロ築造方法の検討	正	奥田 健二	戸田建設				
VI-148	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	DM改良部とSD改良部の境界付近における沈下状況	正	岸本 和重	東洋建設	阪井田 茂	後藤 清	相川 秀一	
VI-149	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	軟弱地盤における大規模ニューマチックケーソンの施工	正	若林 秀夫	戸田建設	坂本 昭則	中村 真之		
VI-150	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	低空頭下における鋼管矢板基礎の施工	正	水本 雅夫	住友建設	小川 幸久	青木 孝典	左子 斉	松原 博
VI-151	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	既設鋼管基礎杭の引抜き工事	正	内田 雅博	ハザマ	鎌田 賢児			
VI-152	27	13:00 ~ 14:30	VI-2	E302	西垣 和弘	施工計画(1)	希少猛禽類の生息を配慮した放水路トンネル工事の合理化設計と施工	正	嶋田 善多	電源開発	橋本 長幸	佐藤 俊哉		
VI-153	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	イントラネットを活用したコンクリート工事における意思決定方法	正	高橋 敏樹	大林組	十河 茂幸			
VI-154	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	GAを用いた工事中資源配分モデル	学	吉田 健	徳島大学	滑川 達	山中 英生		
VI-155	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	今西進化論を用いた多目的遺伝的アルゴリズムによる最適施工計画に関する基礎的研究	学	中津 功一朗	関西大学大学院	古田 均	森野 由敬		
VI-156	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	コラボレーション型設計・施工における3次元地形モデルについて	学	馬場 健	熊本大学大学院	小林 一郎	星野 裕司	邵 兵	
VI-157	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	橋梁基礎杭の復旧計画とその施工について - 道央自動車道 有珠山噴火災害復旧工事(その1) -	正	江頭 正州	清水建設	今井 淳次郎	多田 誠	八戸 秀保	
VI-158	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	床版付き鋼桁橋の線形移動計画とその施工について - 道央自動車道 有珠山噴火災害復旧工事(その2) -	正	藤田 淳	清水建設	今井 淳次郎	多田 誠	入江 正樹	
VI-159	27	14:45 ~ 16:15	VI-2	E302	白砂 健	施工計画(2)	上部工を残置した状態での既設橋台の解体計画とその施工について - 道央自動車道 有珠山噴火災害復旧工事(その3) -	正	中辻 栄慎	清水建設	今井 淳次郎	多田 誠	神崎 一	
VI-160	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	大阪北部での膨張性地山のトンネル掘進について	正	渡邊 邦男	関西電力	山田 敏之	松本 卓也	葛原 茂	石川 恭義
VI-161	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	記録的な大崩落とその対策 - 上信越自動車道日暮山トンネル 期線-	正	釜谷 薫幸	住友建設	谷井 敬春	高橋 浩	桑原 秀樹	菊地 裕一
VI-162	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	坑道跡が介在する地すべり地帯を山岳トンネルで突破	正	来田 正人	不動建設	永原 民雄	福岡 昌巳	植月 輝郎	
VI-163	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	急峻地形におけるトンネル坑口部の設計と施工	正	若林 宏彰	鴻池組	向井 盛夫	大内 浩之	山田 浩幸	
VI-164	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	250m ² を超える超々大断面(集塵機坑)の施工における一考察	正	井上 雅人	鴻池組	向井 盛夫	大内 浩之	村上 孝男	山田 浩幸
VI-165	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	山岳トンネル工法で既設地下河川ボックスとの超近接交差部を施工	正	橋高 豊明	奥村・戸田・竹中土木JV	兼島 方昭	竹内 克幸	岡村 正典	横山 哲哉

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-166	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	既設水路トンネル直下7mで交差するトンネルの施工報告	正	金丸 信一	西松建設	内田 裕二	柳澤 修	高木 雄一郎	前 啓一
VI-167	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	既設導水路トンネルに近接したトンネルの施工	正	鈴木 雅行	間組	阿曾 正明			
VI-168	25	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	木梨 秀雄	山岳トンネル(1)	既設圧力水路トンネル直下を掘削するための制限発破について	正	今林 達雄	九州電力	河原田 寿紀	古川 洋一		
VI-169	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	未固結地山におけるめがねトンネルの変位予測解析	正	山田 文孝	三井建設	澤木 真次	柴田 和則	中込 正貴	
VI-170	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	現場計測結果によるセンターピラーに作用する地山領域の推定	学	中野 聡昭	山口大学大学院	上村 正人	中川 浩二	青木 宏一	若狭 紘也
VI-171	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	長大メガネトンネルにおけるセンターピラー作用荷重に関する検討	正	杉山 裕樹	阪神高速道路公団	関本 宏	藤井 康男		
VI-172	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	市街地における都市NATM(長田トンネル)の設計・施工に関する検討	正	石橋 照久	阪神高速道路公団	関本 宏	丸山 悟		
VI-173	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	低土被り住宅密集地直下における双設トンネル掘削 - 各種計測による変状管理 -	正	後藤 直人	鹿島建設	石橋 弘志	梅野 純一		
VI-174	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	地表面掘削が施工中のトンネルに与える影響に関する予測と実際	正	鈴木 昌次	大本組	大久保 雅憲	丸山 功	浜手 慎也	中川 浩二
VI-175	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	供用開始後の地下水位上昇に起因するトンネル変状発生可能性の検討	正	椋島 祐一郎	東京大学	堀井 秀之			
VI-176	25	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	重田 佳幸	山岳トンネル(2)	有珠山噴火による洞爺トンネルの変状と復旧について	正	日向 哲朗	ハザマ	今井 淳次郎	多田 誠	鈴木 雅行	志賀 正延
VI-177	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	円筒殻理論を用いたトンネル支保工曲線について	F	三上 隆	北海道大学	佐藤 京	小池 明夫		
VI-178	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	NATM支保工選定の合理化に関する検討	正	濱手 慎也	パシフィックコンサルタンツ	足立 幸郎	藤井 康男	吉村 敏志	川端 康夫
VI-179	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	海底下におけるNATM施工の合理化の研究	学	三村 聡	金沢工業大学	土屋 敬	小笠原 功	黒川 健治	
VI-180	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	第二東名・名神トンネルの支保のマルチ化検討	正	赤木 渉	日本道路公団	伊藤 哲男			
VI-181	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	大断面トンネルにおける支保効果の評価手法	正	伊藤 文雄	大成建設	柴田 勝実	赤木 渉	堀井 秀之	
VI-182	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	合理的なII期線トンネルの支保設計のためのI・II期線施工結果の比較	学	青木 宏一	山口大学大学院	中川 浩二	嵯峨 正信	進士 正人	岩井 勝彦
VI-183	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	砂・礫を充填したYMウイングパイプ支保工の地山支持力	正	木下 泰範	マシノスチール	竹田 稔	西原 直哉		
VI-184	25	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	土門 剛	山岳トンネル(3)	支保部材としての長尺先受け工の評価	正	大原 誠	清水建設				
VI-185	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	新しいトンネル掘削方法の取組み(その1) 施工機械の開発	正	山田 謙二	鹿島建設	反り目 好男	劔持 昇	萩原 智寿	内藤 圭一郎
VI-186	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	新しいトンネル掘削方法の取組み(その2) 切羽集塵換気方式による粉じんガイドラインの達成実績	正	萩原 智寿	鹿島建設	山田 謙二	反り目 好男	劔持 昇	内藤 圭一郎

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-187	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	山岳トンネルの活線拡幅	正	多寶 徹	間組	鈴木 雅行	前原 建一	赤沢 英明	禿 和英
VI-188	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	トンネル合流部活線下の施工	正	遠田 康英	地崎工業	小川 修	小野寺 剛	河村 巧	
VI-189	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	拡幅トンネルの発破振動について	正	桜沢 雅志	福田組	福島 洋一	杉本 光隆		
VI-190	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	地表面での盤下げ発破に対するトンネル坑内での振動計測結果に関する一考察	正	丸山 功	大本組	大久保 雅憲	鈴木 昌次	松岡 秀之	中川 浩二
VI-191	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	山岳トンネル発破掘削における爆薬装填作業の安全性向上と効率化	正	岡本 哲也	熊谷組	岡田 喬	広瀬 俊文	畔高 伸一	
VI-192	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	発破掘削の道路トンネルにおける連続ベルトコンベヤずり出しシステム	正	中野 信一	大成・大日本・技建特定建設工事企業	中塚 静夫	吉富 幸雄	西村 隆次	
VI-193	25	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	山田 浩幸	山岳トンネル(4)	長大トンネルにおける大型自由断面掘削機と連続ベルトコンベヤずり出し工法	正	扇 裕次	鹿島建設	石橋 弘志	梅野 純一		
VI-194	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	連続穿孔検層に基づく地山情報の先取りと実施工への応用	正	福田 博之	鹿島・大成建設工事JV	井手口 昭	小池 健夫		
VI-195	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	トモグラフィ的弾性波探査解析を用いた波線通過状況の把握	学	寅岡 千丈	山口大学大学院	三木 茂	中川 浩二	進士 正人	重田 佳幸
VI-196	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	前方探査データを用いた非常駐車帯位置決定への活用例	正	山本 浩之	間組	笠 博義	大沼 和弘	寺嶋 正章	
VI-197	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	ノンコアボーリング削孔情報によるトンネル地質の把握について	正	大沼 和弘	間組	山本 浩之	多宝 徹		
VI-198	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	インターネットを用いた切羽観察システムの開発と現場適用例	正	藤多 真也	フジタ	藤田 昌啓	加藤 卓朗	中地 厚元	渡辺 正
VI-199	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	改築トンネルにおける既設覆工背面地山状況の推定と施工実績	正	浅井 律宏	大本組	後藤 賢治	神田 裕明	鈴木 昌次	古川 浩平
VI-200	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	可塑性裏込め注入材の長距離圧送実験	正	面高 安志	住友大阪セメント	新堀 敏彦	松田 芳範	川上 明大	北村 哲也
VI-201	26	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	太田 裕之	山岳トンネル(5)	無機系材料を用いた1液性可塑状のトンネル裏込め注入工法の開発	正	新村 亮	大林組	田中 将希	青木 茂	小西 真治	小島 芳之
VI-202	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	鋼繊維を用いたNew PLS工法用スリットコンクリートの特性	F	喜多 達夫	ハザマ	谷口 裕史	長沢 教夫	鈴木 雅行	荒木田 憲
VI-203	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	鋼繊維補強スリットコンクリートを用いたNew PLS工法の施工試験	正	荒木田 憲	ハザマ	谷口 裕史	長沢 教夫	割田 巳好	青山 昌二
VI-204	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	アルカリフリー液体急結剤を用いる吹付けコンクリートの小断面トンネルにおける適用性試験結果	正	坂口 和雅	鴻池組	奈良 正吾	川上 正史	岩田 文吾	川添 純雄
VI-205	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	エアレス吹付の現場試験施工	正	鈴木 裕一	フジタ	土屋 敏郎	野間 達也	門倉 智	白谷 幹雄
VI-206	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	スラリー急結剤を用いた吹付けコンクリートの粉じん低減効果の評価	正	藤本 克郎	飛鳥建設	平間 昭信	大窪 克己	白畑 智幸	岩城 圭介
VI-207	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	石炭灰を用いた吹付けコンクリートの現場適用について	正	山本 修	飛鳥建設	緒方 正則	周藤 昭夫	岩城 圭介	安野 孝生

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-208	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	膨張材を用いた高流動コンクリートのトンネル2次覆工への適用に関する研究	正	安田 敏夫	大林組	大浦 道哉	磯崎 正哉	青木 茂	赤井 知司
VI-209	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	都市山岳工法トンネルの二次覆工挙動に関する一考察	正	栗山 廣志	中央復建コンサルタンツ	川野 貴志	清松 和麻	猪口 光行	
VI-210	26	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	伊藤 哲男	山岳トンネル(6)	スキィーピング地山における二次覆工の設計事例	正	小出 孝明	住友建設	廣田 政矢	高橋 浩	釜谷 薫幸	松原 博
VI-211	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	超音波法による鉄筋コンクリート診断技術の適用性に関する実験的検討	正	小松 秀一	NTT	永島 裕二	菊地 真人		
VI-212	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	導電塗料によるひび割れ検知システムに関する実験的研究	学	中西 芳之	立命館大学大学院	深川 良一	小西 真治	建山 和由	毛利 豊重
VI-213	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	電子タグや音声技術等を用いた土木構造物の点検情報システム	学	植田 国彦	室蘭工業大学	矢吹 信喜	齊藤 大輔	嶋田 善多	富田 紀久夫
VI-214	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	寒冷期の赤外線カメラによるコンクリート構造物剥離診断調査	正	上北 正一	ドーコン	池田 憲二	外川 勝	佐々木 聡	加藤 久和
VI-215	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	赤外線放射温度計による複合構造物の健全性評価に関する研究	学	大村 隆夫	大阪工業大学	木地谷 暁美	吉川 紀	中村 有日子	黒崎 剛史
VI-216	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	小径コアによるコンクリート部材の現有応力測定法に関する試験研究	正	野永 健二	銭高組	深沢 且典	伊藤 始	佐原 晴也	関塚 真
VI-217	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	EMセンサによるプレストレス力の計測	正	黒川 章二	木更津工業高等専門学校	羅 黄順	Wong Ming	嶋野 慶次	
VI-218	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	EM(Elasto-Magnetic)センサーによる鉄筋現有応力測定技術の開発(その1)試験による基礎的検討	正	眞岸 徹	前田建設工業	本間 政幸	大川 尚哉	三島 徹也	羅 黄順
VI-219	27	08:45 ~ 10:15	VI-3	E303	安田 敏夫	検査技術・診断(1)	EM(Elasto-Magnetic)センサーによる鉄筋現有応力測定技術の開発(その2)実規模実験によるRC構造物への適用性の検討	正	鈴木 顕彰	前田建設工業	三島 徹也	手塚 広明	眞岸 徹	羅 黄順
VI-220	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	トンネル覆工検査の精度向上等の取り組み	正	松尾 廣和	JR西日本	櫛田 正人			
VI-221	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	トンネル覆工打音検査自動化システムの動作性能確認	正	篠川 俊夫	佐藤工業	歌川 紀之	伴 享	北川 真也	
VI-222	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	遠赤外線照射法によるトンネル覆工の変状検知(その1:基礎的検討)	正	吉田 幸司	鉄道総合技術研究所	鳥取 誠一	栗田 耕一	大澤 純一郎	
VI-223	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	遠赤外線照射装置を用いたトンネル覆工の変状検知(その2:検査装置の構想)	正	栗田 耕一	三菱重工	井上 政雄	菅原 孝男	鳥取 誠一	
VI-224	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	遠赤外線照射装置を用いたトンネル覆工の変状検知(その3:現地適用試験)	正	柳沢 有一郎	帝都高速度交通営団	古谷 兼市	東川 孝治	栗田 耕一	
VI-225	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	デジタル画像によるトンネル覆工コンクリートひび割れ点検システム	正	小出 博	ニコン技術工房	朝倉 俊弘	東田 正樹		
VI-226	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	既設トンネル背面地盤の緩み領域の簡易な探針調査法について	正	齊藤 豪	ジェイアール東日本コンサルタンツ	土井 博己	辻野 修一	岡村 直利	
VI-227	27	10:30 ~ 12:00	VI-3	E303	岡野 法之	検査技術・診断(2)	既設トンネル背面地盤の緩み領域の探針調査法について	正	辻野 修一	佐藤工業	土井 博己	岡村 直利	武井 秀永	
VI-228	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	重錘打撃試験を用いた損傷検知に関する一考察	正	山崎 裕史	神戸大学大学院	庄 健介	北村 泰寿		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-229	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	重錘打撃試験を用いた橋脚の構造同定における解析モデルに関する研究	正	庄 健介	アーバン・エース	吉本 博昭	北村 泰寿		
VI-230	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	橋脚の健全性一次診断へのニューラルネットワーク適用に関する研究	学	平塚 元康	神戸大学大学院	庄 健介	北村 泰寿		
VI-231	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	桁下診断システムの開発	正	荒居 祐基	住友重機械工業	諸隈 成幸	池田 茂	秦 扶土雄	
VI-232	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	赤外線カメラを用いた高架橋の剥離検査	正	松沼 政明	JR東日本	小泉 正人	宮西 正人	島津 優	八島 博昭
VI-233	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	Paint Viewシステムを用いた鋼橋塗膜の劣化予測手法の検討	正	岡本 拓	日本道路公団	羽田野 和久	用害 比呂之	本村 均	
VI-234	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	リフトオフの影響を受けないプローブを用いた渦流探傷法鋼構造物溶接部探傷への適用の検討	正	廣島 龍夫	マークテック	星川 洋	小山 潔		
VI-235	27	13:00 ~ 14:30	VI-3	E303	江渡 正満	検査技術・診断(3)	鋼箱けた支承部の検査着眼点	正	横山 雅樹	JR東海				
VI-236	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	インテグリティ試験によるマイクロパイルの品質管理の適用性検討	正	井谷 雅司	土木研究所	小野寺 誠	河村 敏伸	大下 武志	
VI-237	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	磁歪式応力測定法による水圧鉄管製作過程における残留応力の測定	正	織田 卓哉	中電技術コンサルタント	松岡 敬	池田 誠	安福 精一	
VI-238	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	曲管の断面扁平量を用いた応力管理法	正	飯村 正一	東京ガス				
VI-239	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	磁歪応力測定法の曲管偏平応力評価への適用検討	正	境 禎明	エンジニアリング研究所	飯村 正一			
VI-240	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	共振現象を利用した吹付コンクリート法面の老朽化診断 その2	正	山西 霜野子	日特建設	榎園 正義	牛込 敏幸	池永 清人	
VI-241	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	道路高速診察システム(VIMS)の開発	学	河野 整	東京大学	阿部 雅人	藤野 陽三		
VI-242	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	老朽化石垣の非破壊探査技術による計測精度の検証	正	疋田 喜彦	大林組	古屋 弘	前川 聡		
VI-243	27	14:45 ~ 16:15	VI-3	E303	松田 敏	検査技術・診断(4)	誘電率方式を用いたフレッシュコンクリートの水分管理誤差に関する研究	学	山口 斉	九州工業大学	山崎 竹博	浅野 晶子		
VI-244	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	アースフィルダム耐震補強工事における間隙水圧計測結果 - 山口貯水池堤体強化工事(その5) -	正	藤崎 勝利	鹿島建設	長岡 敏和	高田 武	濱 建樹	神戸 隆幸
VI-245	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	アースフィルダム耐震補強工事における沈下計測結果 - 山口貯水池堤体強化工事(その6) -	正	神戸 隆幸	鹿島建設	長岡 敏和	田原 功	藤崎 勝利	岡本 道孝
VI-246	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	アースフィルダム耐震補強工事中の堤体安定性に着目した情報化施工 - 山口貯水池堤体強化工事(その7) -	正	村上 武志	鹿島建設	長岡 敏和	森川 誠司	菅原 俊幸	岡本 道孝
VI-247	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	アースフィルダム耐震補強工事下のオオタカ保護対策 - 山口貯水池堤体強化工事(その8) -	正	向山 公人	東京都	長岡 敏和	高田 武	田原 功	
VI-248	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	合理的かつ環境にやさしい施工をめざしたグラウチングシステムの開発	正	景山 学	関電興業	手塚 昌信	岩澤 隆		
VI-249	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	基礎処理工事の合理化を目指した高所ボーリングマシン「キツツキ」の開発	正	秋田 真良	間組	森 秀文	隈本 開男	谷田部 好信	上山 廣美

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-250	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	フィルダム・コア材料のリアルタイム品質管理システムの開発	正	豊田 光雄	土木研究所				
VI-251	25	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	角 哲也	ダム(1)	リアルタイム品質管理システムの試行事例	正	町田 宗久	土木研究所	金子 裕司		豊田 光雄	
VI-252	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	混和材の種類と置換率がコンクリートの性状に及ぼす影響	正	金子 裕司	土木研究所	山口 嘉一	佐々木 隆	町田 宗久	
VI-253	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	単位セメント量を低減したダム用高流動コンクリートの性状	正	小堀 俊秀	土木研究所	山口 嘉一	佐々木 隆	町田 宗久	
VI-254	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	砂礫とセメントの簡易混合試験機開発基礎実験	正	岡谷 豊	大成建設	高橋 義春	道場 信昌	楠見 正之	
VI-255	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	砂礫とセメントの自重落下による混合方法に関する模型実験	正	楠見 正之	大成建設	大友 健	平川 勝彦	道場 信昌	
VI-256	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	伐採木の処理と法的規制(札内川ダムで実施した伐採木処理の例)	正	藤田 司	ハザマ	志賀 正延			
VI-257	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	面状工法ダムリフトスケジュールプログラムの開発	正	山下 雄一	ハザマ	天明 敏行	富森 淳	藤田 司	
VI-258	25	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	入矢 桂史 郎	ダム(2)	H形鋼のコンクリート引き抜き試験と考察	正	橋村 潔	八千代エンジニアリング	坪井 隆一			
VI-259	25	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	溝淵 利明	ダム(3)	重力式コンクリートダムの横壁目の揚圧力低減効果に関する解析的検討	正	市原 裕之	土木研究所	山口 嘉一	佐々木 隆		
VI-260	25	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	溝淵 利明	ダム(3)	ダム基礎岩盤の揚圧力調査について	正	森田 覚	八千代エンジニアリング	村瀬 俊彦	松野 慎一		
VI-261	25	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	溝淵 利明	ダム(3)	ダム堆砂を用いた粒状化処理試験	正	大矢 通弘	ハザマ	内藤 斉	本田 章人	高橋 博	
VI-262	25	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	溝淵 利明	ダム(3)	袋詰め処理工法によるダム浚渫粘性土の有効利用	正	車田 佳範	五洋建設	上原 史洋	藤井 準		
VI-263	25	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	溝淵 利明	ダム(3)	ダム基礎グラウチングの規定孔(3次孔)省略の可能性に関する一考察	正	山下 雅彦	中電技術コンサルタント	佐々並 敏明	岡田 洋志	森 真樹	
VI-264	25	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	溝淵 利明	ダム(3)	パルス注入による効率的な基礎処理の実現	正	我妻 敏昭	大成建設	進藤 彰久			
VI-265	25	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	河野 重行	開削トンネル	MD材を用いたプレキャストアーチトンネルの開発	正	國藤 崇	石川島建材工業	杉山 徹			
VI-266	25	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	河野 重行	開削トンネル	狭隘地区におけるプレキャスト部材を用いた大規模開削トンネルの施工報告	正	中山 壮一郎	石川島建材工業	佐々木 良作	寒川 美樹	岩角 仁夫	
VI-267	25	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	河野 重行	開削トンネル	地下鉄13号線の建設における既設路線のアンダーピニング計画	正	沼田 敦	帝都高速度交通営団	栗田 幸男	白子 慎介		
VI-268	25	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	河野 重行	開削トンネル	地下鉄直上での大規模開削工事におけるリバウンド対策	正	川田 成彦	首都高速道路公団	角田 浩	國井 一史	中出 剛	岩波 基
VI-269	25	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	河野 重行	開削トンネル	鋼管矢板山留め壁を本体利用した堀割構造の開発	正	大熊 英二	建設企画コンサルタント	西尾 清	武 伸明	石橋 幸治	國友 良真
VI-270	25	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	河野 重行	開削トンネル	都市部における全旋回ボーリング工法による仮設立坑の施工	正	金倉 隆志	熊谷組	落合 栄司	山田 真大	中出 剛	

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-271	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	異形式鋼管接着継手を有するパイプルーフ工法	正	並川 賢治	首都高速道路公団	栗原 敏夫	川端 規之	大場 新哉	
VI-272	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	鋼管埋設工事の進捗向上を目的とした新工法の開発および検証	正	橋口 成人	川崎製鉄	新海 元	西村 暢明	飯塚 昇	斉藤 隆
VI-273	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	Tヘッドバーを用いた鉄筋工事の生産性	正	瀧 諭	清水建設	梶 隆	熊田 昭彦		
VI-274	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	すみ肉溶接部への接着剤塗布による疲労寿命の延命に関する実験的研究	正	石崎 嘉明	阪神高速道路公団	水田 博昭	石井 博典	吉川 紀	椎屋 英孝
VI-275	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	小口径動的圧入推進工法の開発	正	高梨 敏彦	NTT	日野 英則			
VI-276	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	小口径推進機の自動方向制御システムの開発	正	粟田 輝久	NTT	日野 英則	杵山 義弘	吉田 耕一	
VI-277	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	盛土耐震補強工事における永久アンカー施工について	正	山根 寛	JR東日本	久保木 利明	笹川 貴生		
VI-278	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	パイルベント橋脚の耐震補強	正	松村 暢彦	ショーボンド建設	横山 広	山田 宗明	堀口 淳	小村 辰彦
VI-279	26	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	廣長 周治	施工技術(1)	爆破に伴う応力波とき裂の連続可視化観察とき裂制御への応用	正	中村 裕一	八代工業高等専門学校	薮 健二	桐谷 能生	山本 雅昭	松永 博文
VI-280	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	膨張材を用いた高流動コンクリートによる高速道路直下のボックスカルバート施工	正	千葉 博治	銭高組	高階 守	手塚 教雄	佐藤 常雄	原田 尚幸
VI-281	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	フロンテジャッキング工法の函体閉合部における充てんコンクリートの配合検討	正	鈴木 雅博	銭高組	高階 守	手塚 教雄	岩崎 則夫	原田 尚幸
VI-282	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	マスコンクリートのひび割れに関する簡易予測の提案	正	志岐 秀信	奥村・戸田・竹中土木JV	兼島 方昭	尾園 克憲	竹内 克幸	
VI-283	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	膨張コンクリートと短繊維を用いたひび割れ防止対策について	正	小谷 美佐	JR東日本	渡邊 康夫			
VI-284	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	低温環境下におけるコンクリート打設時の保温養生シートの効果	正	田中 浩	栗本鐵工	山口 佳起	吉武 勇	津田 久嗣	浜田 純夫
VI-285	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	トンネル内の車両火災における耐火被覆材の効果に関する一考察	学	松田 貴之	早稲田大学大学院	清宮 理			
VI-286	26	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	柄 登志彦	施工技術(2)	セラミックス材料を用いた耐火被覆材の開発	正	飯田 憲	明電セラミックス	荻田 清文			
VI-287	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	光ファイバを用いた落石検知計測システム(OTDR方式)	正	奥村 一郎	NTTインフラネット	川野 勝			
VI-288	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	光ファイバセンサ(FBG)を用いた管路撤去工の安全監視計測	正	秋山 康敏	NTTインフラネット	鳥越 寿彦	吉田 幸美		
VI-289	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	光ファイバセンサを用いたトンネル監視システム(B-OTDR方式)	正	奥野 正富	NTTインフラネット	鎌田 敏正	松下 晃	関 孝二郎	坂田 栄治
VI-290	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	光ファイバセンサ(FBG)を用いたトンネル挙動計測	正	鳥越 寿彦	NTTインフラネット	秋山 康敏			
VI-291	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	ニューラルネットワークを用いた光ファイバFBG歪計測システムの検討	正	日向 洋一	エーテック	共 放鳴	佐藤 信也	今井 正明	

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-292	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	光ファイバセンサを用いた鋼管杭のひずみ測定(その2)	正	只野 暁	KGエンジニアリング	日下部 祐基	池田 憲二	富澤 幸一	寺岡 伸幸
VI-293	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	BOTDRを利用した光ファイバ水位計の開発(その2)	正	藤橋 一彦	NTTアクセスサービスシステム研究所	奥津 大	加藤 俊二	金野 和也	
VI-294	27	08:45 ~ 10:15	VI-4	E318	中村 秀明	測量・計測(1)	光ファイバジャイロによる小口径推進マシンの連続高精度位置検知システム	正	杵山 義弘	NTTアクセスサービスシステム研究所	日野 英則			
VI-295	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	CCDカメラ斜面監視システムによる地すべり動態観測に関する研究	正	西村 友宏	三菱重工工事	宮木 康幸	鳥居 邦夫		
VI-296	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	解析写真測量によるデジタルカメラを用いた三次元測量システムの開発に関する研究	正	竹田 喜彦	長岡技術科学大学	宮木 康幸	鳥居 邦夫		
VI-297	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	精密写真測量による壁状構造物などのクラック開閉量の測定における基礎実験	正	阿保 寿郎	飛鳥建設	近久 博志	中原 博隆	筒井 雅行	
VI-298	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	奥行き方向に広がる長大切土法面の挙動監視への精密写真測量の適用	正	筒井 雅行	飛鳥建設	堺 道夫	阿保 寿郎	谷 明	
VI-299	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	弱中心投影モデルによる三次元画像計測法の基礎的研究	学	稲垣 徳馬	京都大学	小野 徹			
VI-300	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	円形ターゲットの高精度自動計測	正	福田 大輔	京都大学	小野 徹			
VI-301	27	10:30 ~ 12:00	VI-4	E318	川崎 廣貴	測量・計測(2)	カラー画像を用いた斜面監視システムのターゲットレス化に関する研究	学	佐藤 誠二	横河ブリッジ	宮木 康幸	鳥居 邦夫		
VI-302	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	三次元レーザースキャナーを用いたプラント配管図作成システムの開発	正	大津 慎一	三井建設	佐田 達典	村山 盛行		
VI-303	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	三次元レーザースキャナーによる道路付帯物の位置・形状計測	正	村山 盛行	フィールドテック	清水 哲也	佐田 達典	大津 慎一	
VI-304	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	マルチビーム測深システムの深浅測量精度に関する一考察	正	栗原 正美	大林組	山口 裕紹	松尾 宏之	立野 雅人	秋浜 政弘
VI-305	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	深浅測量の層厚・沈下管理システムの検証	正	永瀬 勝彦	西松・国土総合・熊谷・戸田・銭高JV	兒玉 龍一	朝比奈 哲也	立野 雅人	秋浜 政弘
VI-306	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	AEによる大深度シールドのマシン到達誘導システム	正	森 俊之	フジタ	米山 利行	吉野 広司	渋谷 光男	高橋 繁夫
VI-307	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	岩盤部における大規模垂直掘削工事の計測結果	正	寺田 彰	北陸電力	橋本 徹	森田 浩二		
VI-308	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	TDR法を利用した砂面位置計測装置の開発	正	佐藤 晃一	日本海工	岡山 義邦	岩田 孝三	福田 甲子郎	齋藤 良二
VI-309	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	近接工事における計測データの評価手法について	正	渡辺 泰孝	JR東日本	桑原 清	宮崎 裕道	近藤 高弘	
VI-310	27	13:00 ~ 14:30	VI-4	E318	三浦 悟	測量・計測(3)	シールド通過に伴う軌道路盤の挙動についての考察	正	市村 広行	ジェイアール東海コンサルタンツ	市居 勉	川村 卓爾		
VI-311	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	サンドマットに替わる帯状水平ドレーンとプラスチックボードドレーンによる軟弱地盤対策例	正	池畑 伸一	みらい建設工業	岡本 正広	小寺 秀則	三浦 仁	
VI-312	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	地盤改良におけるコスト縮減と改良効果の確認	正	市川 忠久	JR東海コンサルタンツ	浅野 幹史			

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-313	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	深層混合処理工法の方向制御システムの開発(その1 システムの概要と試作機による制御手法確認実験)	正	大西 常康	竹中土木	森田 英仁	山本 光起		
VI-314	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	深層混合処理工法の方向制御システムの開発(その2 実用機の検討と性能確認実験)	正	廣渡 智晶	竹中土木	太田 恵智	藤井 卓美		
VI-315	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	営業線架道橋改築工事における動的注入工法現場実験	正	坂本 寛章	JR西日本	森 満夫	村田 修	駒延 勝広	
VI-316	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	既設軌道下における動的注入工法の適用	正	小松 徹	JR北海道	吉野 伸一	村田 修	駒延 勝広	
VI-317	27	14:45 ~ 16:15	VI-4	E318	金倉 隆志	地盤改良	既存廃棄物焼却灰処分場の地中加熱による地盤改良および重金属の不溶化効果に関する基礎的研究	正	高橋 浩	前田建設工業	石黒 健	東 健一	土田 茂	
VI-318	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	滑動抑止シート付きケーソン岸壁の静的模型実験	正	矢澤 岳	五洋建設	新明 克洋	亀山 和弘	中野 正之	田村 保
VI-319	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	滑動抑止シート付きケーソン岸壁の振動台実験	正	水流 正人	五洋建設	中野 正之	矢澤 岳	田村 保	亀山 和弘
VI-320	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	軟弱地盤上へのケーソン仮置におけるコスト低減対策について	正	中島 寿	関西電力	八木 誠吾	坪田 健一		
VI-321	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	背後地盤の拘束圧の増大により耐震性能を向上させた重力式護岸に関する実験	正	田村 保	五洋建設	吉田 誠			
VI-322	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	深層混合処理工法における盛り上り特性について	正	吉野 洋一	東洋建設	阪井田 茂	岸本 和重	後藤 清	
VI-323	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	杭式長大栈橋の地震応答解析	学	横井 孝征	早稲田大学大学院	清宮 理	鶴田 直樹		
VI-324	25	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	伊藤 浩二	港湾・海洋(1)	鋼矢板岸壁の耐震性に関する実物大実験 - タイロッドとワイヤーの比較 -	正	浅沼 丈夫	東亜建設工業	河辺 知之	柴田 清二	鈴木 昌次	芥川 博昭
VI-325	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	潜水式可動型枠支保工(TSM-W)を用いた揚炭栈橋上部工の施工	正	秋里 乃武宏	大成建設	寺田 昌史	大村 啓一		
VI-326	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	供用施設に隣接した大型施設構築におけるプレキャスト化	正	遠藤 和雄	清水建設	篠田 善朗	内田 謙二	安岡 智彦	堤 洋一
VI-327	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	新形式の取水管敷設工事の施工	正	米山 英明	大成建設	松木田 正義	三浦 久		
VI-328	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	土運船投入位置決め手法の定量化	正	田淵 弘	西松・国土総合・熊谷・戸田・銭高JV	堀井 隆弘	立野 雅人	秋浜 政弘	
VI-329	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	水深による底開式土運船堆積形状の変化について	正	斎藤 禎二郎	西松建設	堀井 隆弘	田淵 弘	立野 雅人	秋浜 政弘
VI-330	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	沈埋トンネルの新型継手構造の検討と性能確認実験(報告)	正	熊谷 兼太郎	近畿地方整備局	横田 弘	北山 斉	嶋倉 康夫	岩波 光保
VI-331	25	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	東江 隆夫	港湾・海洋(2)	沈埋トンネル用新型内蔵継手の開発	正	新明 克洋	五洋建設	羽田 宏	城戸 哲哉	清宮 理	
VI-332	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	衝撃的波圧を受ける鉄筋コンクリートの挙動	学	伊藤 公一	早稲田大学大学院	清宮 理	下迫 健一郎	大木 泰憲	

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-333	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	南北備讃瀬戸大橋船舶緩衝工の衝突検証	正	大江 慎一	本州四国連絡橋公団	長谷川 芳己	小林 克己		
VI-334	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	明石海峡大橋主塔基礎の洗掘防止工の状況確認	正	弓山 茂樹	本州四国連絡橋公団	栗野 純孝			
VI-335	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	アンカーブロックに作用する負圧力に関する実験	正	草野 博哉	東洋建設	相川 秀一	角谷 竜二	田中 悟	
VI-336	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	高潮対策のための箱型浮体式大型水門に関する初期検討	正	真壁 知大	三菱重工業	長澤 大次郎	太田 真	土屋 美和	
VI-337	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	石炭灰を大量に利用したコンクリートの寒冷地消波ブロックへの適用について	正	斉藤 知秀	東北電力	内海 博	斉藤 栄一	福留 和人	
VI-338	25	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	黒田 一郎	港湾・海洋(3)	ノッチ岩礁から学ぶ自然の防災技術	正	竹鼻 直人	神戸製鋼所	濱崎 義弘	市川 靖生	奥村 昌好	菊池 昭男
VI-339	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	合成繊維を用いた短繊維補強コンクリートの力学特性	正	加藤 隆	大成建設	亀村 勝美	須藤 敏明	小池 真史	
VI-340	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	ポリプロピレン繊維の形状とRC梁の曲げ特性	正	藤井 祐紀	大成建設	田中 良弘	岡本 修一		
VI-341	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	ネオ・アッシュクリート(NAクリート)を用いた消波ブロックの現地耐久性について	正	斉藤 栄一	ハザマ	斉藤 直	半沢 稔	浜田 純夫	松尾 栄治
VI-342	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	粒鉄を用いた超硬練り重量セメント硬化体(Cemented Heavy Slag)の開発	正	江口 正勝	間組	天明 敏行	望月 武		
VI-343	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	コンクリート用人工骨材の粒形粒度の改善に関する研究	正	竹下 治之	高松高専	松原 三郎	吉田 信行		
VI-344	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	PVA繊維補強高靱性セメントボード	正	滝澤 清	クラレ	岩崎 嘉宏	人見 祥徳	馬屋原 光	浜田 敏裕
VI-345	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	高じん性セメントボードを使用した複合供試体の耐久性に関する実験的研究	正	久保 征則	大林組	福井 真男	新村 亮	青木 茂	滝沢 清
VI-346	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	モルタルの破壊に及ぼすマイクロ波、雲母粉、モルタル強度および水分量の影響	正	鈴木 博之	明星大学	並木 宏徳	武田 紘治		
VI-347	25	14:45 ~ 16:15	VI-5	E319	上原 匠	新材料・新素材	ペレット混入モルタルのマイクロ波による破砕条件	正	並木 宏徳	京橋工業	鈴木 博之	日下 貴之	堀川 教世	多田 幸生
VI-348	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	SEB工法による立体交差事業の急速化施工	正	佐野 演秀	鹿島建設	吉川 正	小滝 裕	大澤 一郎	相沢 旬
VI-349	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	セルフライミングによる大型インクラインの設置	正	菅原 尚也	清水建設	畠山 誠司	末宗 仁吉	村上 邦夫	
VI-350	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	高架橋用ウォータージェットはつりシステムの開発	正	井上 英司	JR西日本	長田 文博	永井 克司		
VI-351	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	電気衝撃力を利用したコンクリート破砕機の開発	正	永田 考	横河ブリッジ	小櫻 義隆	秋山 秀典		
VI-352	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	強制曝気自然ろ過方式除鉄装置の建設工事への適用について	学	菊田 勝之	フジタ	奥野 忠良	性田 学		
VI-353	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	除雪機械の操舵支援技術に関する研究開発	正	吉田 正	土木研究所	荒井 猛			

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-354	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	既設杭の水平切断に関する一考察	正	目時 政紀	JR東日本	竹石 峰也	目黒 雅		
VI-355	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	粘性物質を用いた長距離圧送実験	正	小川 元	佐伯建設工業	古野 武秀			
VI-356	26	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	青木 茂	技術開発(1)	発光ダイオード(LED)と蓄光材料を用いた標示板の光学特性	学	近藤 邦仁	名城大学	小林 亮	藤田 晃弘		
VI-357	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	鋼管矢板複合基礎工法の開発(その1) - 工法概要と高耐力継手現場施工実験 -	正	風間 広志	清水建設	佐藤 峰生	西澤 信二	勝谷 雅彦	
VI-358	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	鋼管矢板複合基礎工法の開発(その2) - 鋼管コンクリートおよび下部場所打ち杭の施工実験 -	正	沖 誠一	大林組	風間 広志	三谷 靖	勝谷 雅彦	
VI-359	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	鋼管矢板複合基礎工法の開発(その3) - 高耐力継手のせん断性能 -	正	大久保 浩弥	川崎製鉄	水谷 慎吾	宮川 昌宏	谷 和男	
VI-360	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	鋼管矢板複合基礎工法の開発(その4)複合杭の曲げ性能	正	南部 俊彦	NKK	大久保 浩	佐藤 純哉	古荘 伸一郎	
VI-361	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	盤ぶくれ防止工法の開発 盤ぶくれ防止工法の概要と設計の考え方	正	深田 和志	銭高組	森 正嗣	前嶋 匡	山下 坦良	田中 良一
VI-362	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	盤ぶくれ防止工法(ZAOS-phm)の開発 - ジェットグラウト改良体とスクリーパイルの引抜き試験 -	正	竹中 計行	銭高組	大和 真一	谷室 裕久	菊地 将郎	
VI-363	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	小口径鋼管杭による組杭形式のり面抑止工法の開発(削孔試験)	正	前田 忠重	利根地下技術	堀 孝夫	井上 武	福富 泰	
VI-364	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	地下水流動保全工法の試験施工例	正	佐藤 常雄	銭高組	早瀬 隆幸	松田 義則	神永 三代吉	
VI-365	26	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	松崎 勝	技術開発(2)	軟弱地盤上に建設された土構造物の新しい施工・沈下安定管理法	正	保坂 嘉彦	東亜建設工業	水上 純一	深沢 健	鈴木 隆	
VI-366	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	LNG地下タンク周辺盛土のL2地震時の動的変形解析	正	川村 佳則	東京ガス	中野 正文	深田 敦宏	松田 隆	
VI-367	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	RC非線形解析手法を用いたLNG地下式貯槽躯体の設計に関する一考察 - レベル2耐震性能照査試験設計及び実務設計における問題点と課題 -	正	常見 昌朗	大成建設	中野 正文	川村 佳則	山本 平	
VI-368	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	RC非線形解析手法を用いたLNG地下式貯槽躯体の設計に関する一考察 - 安全係数の考慮方法について -	正	山本 平	大成建設	中野 正文	川村 佳則	常見 昌朗	
VI-369	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	地下式貯槽底版の水圧試験時の変位挙動	正	齋藤 隆	大林組	山下 博文	嶋田 洋一		
VI-370	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	LNG地下式貯槽の屋根コンクリート打設時の変位計測管理手法	正	遠藤 秀彰	大林組	青木 浩之	渡部 隆行		
VI-371	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	急斜面でのコンクリート打設手法 - 埋設式LNG地下式貯槽RCドーム屋根	正	佐藤 健人	大林・三井・竹中JV	中野 正文	畔柳 智純	干川 修吾	
VI-372	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	実大三次元震動破壊実験施設(E-ディフェンス)による液体タンクの実大破壊実験計画	正	岡 正治郎	科学技術振興事業団	梶原 浩一	山下 信雄	伊藤 智博	
VI-373	27	08:45 ~ 10:15	VI-5	E319	原田 光男	特殊構造物	LHG地下タンク剛結構造底版のせん断耐力の研究	正	伊藤 健二	清水建設	川村 佳則	若林 雅樹		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-374	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	つくばエクスプレス、荒川橋梁の架設計画	正	綿貫 正明	日本鉄道建設公団	後藤 光理			
VI-375	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	最大スパン150mの3径間連続下路トラス橋の架設	正	野澤 憲士	JR北海道	桒林 久人	吉野 伸一		
VI-376	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	RCバランスドアーチ橋側径間のPC鋼材による応力改善	正	滝谷 正幸	熊谷組	土屋 哲夫	沼口 宜久	細川 清	
VI-377	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	明石海峡大橋ケーブルバンドボルトの軸力管理	正	池田 秀継	本州四国連絡橋公団	栗野 純孝			
VI-378	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	鋼・コンクリート混合連続橋(宮野目橋)の実橋計測	正	波田 匡司	熊谷組	菅原 徳夫	村田 信之	松川 史章	岩船 創
VI-379	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	鋼道路橋における塗装の実態調査	正	田中 和嗣	土木研究所	吉田 正			
VI-380	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	鋼橋の補強工事における施工管理要領の提案	正	松本 巧	三井造船鉄構工事	後藤 由成	木原 通太	福田 啓郎	
VI-381	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	橋梁添架管路の振動計測について	正	中平 伸治	NTT	玉井 賀行	深瀬 秋稔		
VI-382	27	10:30 ~ 12:00	VI-5	E319	町田 文孝	橋梁	水中不分離性コンクリートの流動性試験	正	岩村 栄世	鹿島建設	田公 雅比古	長谷川 憲孝	松浦 啓介	木山 晴夫
VI-383	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	超低空頭条件下における等厚式地下連続壁の施工実績	正	浅村 忠文	鹿島建設	清水 一郎	西野 佳夫		
VI-384	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	地中連続壁の施工により自立式土留の受働側抵抗が部分的に解放される場合の設計及び施工上の対策	正	生田 正洋	阪神高速道路公団	佐々木 嘉仁	杉山 和久	姫野 敬行	飯田 裕彦
VI-385	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	大型LNG地下式貯槽における地中連続壁の内部掘削時挙動	正	仙名 宏	大林組	中野 正文	竹村 哲		
VI-386	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	根入れのない地下連続壁円筒土留めの設計と計測	正	渡辺 伸和	大林組	西川 直仁	吉田 陽一	喜多 直之	
VI-387	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	コンクリート充填角形鋼管連続壁工法の開発と現場施工試験	正	諸田 元孝	住友建設	山地 斉	峯村 智也	土井 秀人	二村 五郎
VI-388	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	コンクリートカッティング式地中連続壁工の安定液管理に2つの品質管理手法を適用	正	渋谷 光男	フジタ	米山 利行	森 紘一	森 俊之	茂呂 晴夫
VI-389	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	営業線近接工事における土留杭の施工	正	諫山 吾郎	ハザマ	佐久間 誠也	荒井 外茂	宮地 弘治	
VI-390	27	13:00 ~ 14:30	VI-5	E319	内山 伸	土留めおよび基礎	杭頭拡幅リバース杭に関する工事費比較	正	松田 一史	パシフィックコンサルタンツ	中村 兵次			
VI-391	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	わが国の公共事業にかかわる予算制度とその運用方法	学	中西 雅通	東京大学	小澤 一雅			
VI-392	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	実際の設計変更データを用いた公共工事標準請負契約約款の論理性と透明性に関する研究	学	渡邊 知英	武蔵工業大学	草柳 俊二			
VI-393	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	公共事業における合意形成のための住民参加支援システムの開発について	正	谷本 泰雄	大阪大学大学院	市坪 誠	長町 三生		
VI-394	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	公共工事において短い間隔で部分払を行うことによる効果について	正	瀬ノ田 明敏	国土交通省国土技術政策総合研究所	溝口 宏樹	中嶋 雅幸	谷口 拓也	

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-395	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	設計・施工一括発注方式の運用方法の検討	正	桑邊 和幸	国土交通省	松井 健一	山口 真司		
VI-396	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	アメリカ連邦道路庁(FHWA)のVE成果に関する考察	F	小泉 泰通	日本水工				
VI-397	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	中国における建設事業の分類と手順について	学	崔 金栄	足利工業大学大学	藤島 博英	康昭 小林		
VI-398	25	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	大津 宏康	建設マネジメント(1)	Fundamental Study on Evaluation of Concrete Practices in Thai Public Works	正	渡邊 法美	高知工科大学	Chatanant avet			
VI-399	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	総合的な建設事業コスト評価指針(試案)について	正	神山 守	国土交通省国土技術政策総合研究所	岸田 真	溝口 宏樹		
VI-400	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	土木構造物の建設コスト縮減のための新たな方策に関する調査結果	正	市村 靖光	国土交通省国土技術政策総合研究所	溝口 宏樹			
VI-401	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	NPM理論に基づくインフラ資産マネジメントに関する検討	正	大村 修	パシフィックコンサルタンツ	横山 正樹	鈴木 啓司		
VI-402	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	道路橋の資産価値評価	正	重松 勝司	国土交通省国土技術政策総合研究所	中谷 昌一	玉越 隆史	廣松 新	
VI-403	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	コンストラクションマネジメント(CM)契約におけるマネジメントコストの課題	正	小林 康昭	足利工業大学				
VI-404	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	鉄道土木工事の諸経費に関する一考察	正	菅原 学	JR東日本	關 豊	三浦 慎也		
VI-405	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	補修工事における外部コスト	正	齊藤 展生	パシフィックコンサルタンツ	上泉 俊雄	藤本 吉一		
VI-406	25	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	豊福 俊泰	建設マネジメント(2)	JR東日本東京工事事務所におけるビジネスモデルについて	正	吉田 一	JR東日本	三輪 渡	西村 公孝		
VI-407	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	Applicability of Multi-party Risk Management Process (MRMP)	学	Pipattanapiwong Jirapong	高知工科大学	渡邊 法美	草柳 俊二		
VI-408	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	土壌汚染対策工事において発生した事例によるリスクマネジメントについて	正	下池 季樹	国際航業	尾崎 哲二	山内 仁	笠水上 光博	
VI-409	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	臨海部低未利用地の有効利用と土壌汚染リスクマネジメントに関する意識調査	正	奥谷 丈	港湾空港建設技術サービスセンター	前田 泰芳	湊 隆幸		
VI-410	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	臨海部低未利用地における土壌汚染浄化事業スキームに関する一考察	正	前田 泰芳	港湾空港建設技術サービスセンター	奥谷 丈	湊 隆幸		
VI-411	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	性能発注のためのプロダクトモデルを用いた設計照査方法に関する基礎的検討	正	矢吹 信喜	室蘭工業大学	松井 健一	加藤 佳孝	横田 勉	古川 将也
VI-412	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	VRMLを活用した協調設計支援システムの構築	正	齋藤 匡也	新東京国際空港公団	皆川 勝	戸谷 彰吾		
VI-413	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	現在のセメント消費量および過去からの累積量の国際比較	正	大内 雅博	高知工科大学				
VI-414	25	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	山口 真司	建設マネジメント(3)	効果的なCM(施工編)のあり方の一例	正	館上 和史	建設技術研究所				
VI-415	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	鋼部材3次元プロダクトモデルの開発に関する研究	学	志谷 倫章	室蘭工業大学	矢吹 信喜			

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-416	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	鋼橋3次元製品モデルの開発	正	栗原 薫	日立造船	永井 昭弘	北川 勝也		
VI-417	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	大規模プロジェクトの協働プラットフォーム(JRNC.net)の構築について	正	長山 喜則	ジェイアール西日本 コンサルタンツ株式	中山 忠雅			
VI-418	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	電子国土に向けた道路の測量業務とデータモデルの構築	学	中村 修策	関西大学大学院	三上 市藏	田中 成典	窪田 諭	
VI-419	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	建設現場との情報共有及び工事実績D/Bの構築事例	正	藤田 輝幸	石川島播磨重工業	金子 昌次	額谷 仁博	加藤 正雄	
VI-420	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	PPI(入札情報サービス)を活用した営業情報システムの構築について	正	五十嵐 善一	奥村組				
VI-421	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	地方自治体維持管理業務におけるCALS/ECの適用に関する研究	学	辻岡 伸也	関西大学	古田 均	古賀 健士	佐藤 郁	
VI-422	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	中山組のIT化への取組み	正	藤田 真一	中山組				
VI-423	25	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	三輪 晴文	建設CALS	設計照査エージェントとプロダクトモデルを用いたCAD環境に関する基礎的検討	学	小谷 隼	室蘭工業大学	矢吹 信喜			
VI-424	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	土工事における情報化施工(デジタル写真測量による情報化施工事例)	F	早崎 勉	鹿島建設	越谷 信行			
VI-425	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	大規模土工事における精密施工法の導入・運用とその効果	正	大前 延夫	ハザマ	建山 和由	海老原 雄志	沖 政和	須田 清隆
VI-426	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	土運船による直接投入における情報化施工	正	川俣 奨	五洋建設	中西 祐一	植田 弘	前田 博志	立野 雅人
VI-427	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	SS無線を用いた重機稼動監視システムの開発・導入	正	澤 正樹	ハザマ	建山 和由	大前 延夫	黒台 昌弘	小野 正樹
VI-428	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	道路土工トータル管理システムの現場への適用(その1)	正	黒川 敏広	住友建設	印南 修三	山地 斉	三上 博	林田 岳士
VI-429	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	道路土工トータル管理システムの現場への適用(その2)	正	須川 智久	住友建設	榊原 和成	横田 聖哉	黒川 幸彦	今田 博
VI-430	26	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	菊池 英明	情報化施工(1)	3次元GISを用いた精密施工支援システムの開発	正	黒台 昌弘	ジオスケープ	建山 和由	大前 延夫	奥村 敬司	須田 清隆
VI-431	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	ASPを利用した施工管理情報の共有化	正	近藤 次郎	大林組	岡井 大八	川崎 浩司	高橋 寛	
VI-432	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	大規模アスファルトフェシングダム工事への情報化施工(IT施工)の適用	正	菅野 義人	鹿島建設	向井 昭弘	飯塚 一人	江藤 隆志	
VI-433	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	地下掘削工事における岩盤計測管理システムの開発・導入	正	丸山 能生	ハザマ	鶴田 正治	西村 毅		
VI-434	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	ポーリングデータベースとリンクしたWebGISの開発	正	王寺 秀介	中央開発	黒田 真一	後藤 晃治	郎	
VI-435	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	PC橋架設時における事故の原因推定へのSOMの適用に関する研究	学	楠瀬 芳之	関西大学	広兼 道幸	古田 均	奥地 圭介	
VI-436	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	地中音による地すべり予知システム開発のための振動基礎実験	正	丹羽 康修	上木建設	宮木 康幸	鳥居 邦夫		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-437	26	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	鎌田 文男	情報化施工(2)	技術シーズと問題ニーズに関するマネジメントシステムの基礎的研究	学	阿部 敦壽	東京大学	松本 高志			
VI-438	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	データマイニングにおけるGA・情報エントロピーの適用について	正	須藤 敦史	地崎工業	星谷 勝			
VI-439	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	土石流氾濫シミュレーションへのセルオートマタの適用に関する研究	正	広兼 道幸	関西大学	古田 均	島田 良範	内藤 一馬	
VI-440	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	斜面崩壊危険度診断事例からの支持度と条件数に基づく決定アルゴリズムの導出	学	西村 文宏	関西大学	広兼 道幸	古田 均	原川 浩一	
VI-441	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	豪雨による道路災害軽減のための事前通行規制基準雨量の設定について	正	倉本 和正	中電技術コンサルタント	瀬口 武三	古川 浩平	須藤 孝行	荒川 雅生
VI-442	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	データマイニングによる橋梁伸縮継手の損傷に関する知識の獲得	正	宮本 文穂	山口大学	加賀山 泰一	田中 信也		
VI-443	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	ラフ集合を用いた土石流発生・非発生における地形の規則性に関する研究	正	佐藤 丈晴	エイトコンサルタント	荒木 義則	中山 弘隆	水山 高久	古川 浩平
VI-444	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	斜面崩壊誘因の広域逆推定における教師データの影響分析	正	大林 成行	東京理科大学	小島 尚人	青木 太	宮澤 啓之	
VI-445	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	市街地変遷形態予測支援を目的としたDLAモデルとCAモデルの併用について	正	小島 尚人	東京理科大学	大林 成行	齊藤 勤	嶋原 雄一	
VI-446	27	08:45 ~ 10:15	VI-6	E202	深川 良一	知的情報処理	階層化意思決定法に基づく土地分級評価における土地利用シナリオの取り込み方について	学	清宮 大輔	東京理科大学	小島 尚人	大林 成行	荻 高大	
VI-447	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	高解像度衛星データを用いた3次元動画シミュレーションシステム構築に関する基礎研究	学	田代 拓	茨城大学	小柳 武和	志摩 邦雄	桑原 祐史	
VI-448	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	土地利用データを用いた緑地空間分布の長期時系列解析に関する研究 水戸市中心部を対象として	学	木村 誉	茨城大学	小柳 武和	志摩 邦雄	桑原 祐史	
VI-449	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	GISを用いた国土管理基盤データの抽出と概念モデル構築(その1)	正	青山 憲明	国土交通省	光橋 尚司	奥谷 正	二階堂 義則	
VI-450	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	GISを用いた国土管理基盤データの抽出と概念モデル構築(その2)	正	光橋 尚司	国土交通省	青山 憲明	奥谷 正	二階堂 義則	
VI-451	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	案内図作成支援システムの研究開発	学	物部 寛太郎	関西大学大学院	田中 成典	古田 均		
VI-452	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	橋梁部材の陸上輸送計画におけるGISの適用に関する研究	正	保田 敬一	ニュージェック	三雲 是宏	古田 均	横田 哲也	
VI-453	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	航空写真を用いた建物特性の自動判別	正	小檜山 雅之	東京大学	國分 桂子	山崎 文雄		
VI-454	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	数値地図とリモートセンシングによる地すべり危険地帯調査	正	常松 直志	東北大学大学院	沢本 正樹	風間 聡		
VI-455	27	10:30 ~ 12:00	VI-6	E202	長峯 洋	GIS	土石流検知センサー最適配置支援システムの開発	正	堀井 宣幸	産業安全研究所	豊澤 康男	玉手 聡	佐口 治	
VI-456	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	Evaluation of the Capability of Landsat 7/ETM+ Imagery for Damage Detection due to 2001 Atico, Peru Earthquake	学	MIGUEL ESTRADA	東京大学	小檜山 雅之	山崎 文雄		

第57回年次学術講演会プログラム 第6部門

講演番号	日	時間	会場	教室	座長	セッション	講演題目	会員	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
VI-457	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	衛星リモートセンシングデータの濃度変換システムに関する一考察	正	桑原 祐史	茨城大学	湊 淳	小澤 哲	小柳 武和	志摩 邦雄
VI-458	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	GPS施工規定方式における転圧判定の合理化	正	森下 裕史	清水建設	阿部 秀徳	小池 正己	皿海 章雄	
VI-459	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	RTK-GPSとWeb3Dを用いた盛土管理システムの開発	正	藤原 祐一郎	鴻池組	谷村 泰裕	市埜 順也		
VI-460	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	GPS仮想基準点方式の低速移動体走行計測実験	正	佐田 達典	三井建設	大津 慎一	清水 哲也		
VI-461	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	油圧ショベル掘削指示システムの開発	正	先村 律雄	トプコン	江藤 隆志			
VI-462	27	13:00 ~ 14:30	VI-6	E202	鳥井原 誠	リモートセンシング・GPS	閑空2期用地造成工事における埋立層厚管理システムの開発	正	鈴木 隆	関西国際空港	水上 純一			
VI-463	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	焼却施設解体に伴う高濃度ダイオキシン類含有排水の処理事例について	正	橘 敏明	鴻池組	川西 順次	網本 博孝	縁田 正美	赤坂 文昭
VI-464	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	ダム堆砂と流木チップを用いた焼成体の水質浄化特性について	正	野村 和弘	ハザマ	内藤 斉	本田 章人	大矢 通弘	
VI-465	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	藻類等の繁殖増進効果を有するコンクリートに関する研究	正	楨島 修	飛鳥建設	大城 武	諸喜田 茂	田中 斉	
VI-466	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	泥水式シールド工法における建設汚泥の発生抑制	正	田中 孝	戸田建設	浅井 康彦	小山 正幸	香西 利幸	
VI-467	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	天然系ワックスエマルションの粉塵防止効果について	正	小山 秀紀	熊谷組	猪狩 直人	平松 一樹	野中英	
VI-468	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	アスファルト・ベントナイト混入遮水材の開発 - 現場敷設1年後の状況	正	森 雄治	大成建設	臼井 直人	樋口 雄一	藤原 斉郁	檜垣 貫司
VI-469	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	建設副産物の緑化利用に関する研究(2) - 木片コンクリート板の特性 -	正	杉本 英夫	大林組	辻 博和			
VI-470	27	14:45 ~ 16:15	VI-6	E202	川端 淳一	建設環境	油汚染土の磨砕による浄化プラントの機能について	正	渡辺 輝文	熊谷組	伊藤 洋	川口 謙治		